栄花物語

ねのひのこき
むらさき野 元終

國林文庫

やみそて海つらせ給ひ表いたう海けぬ是ばそく
のうしそて海つらせ給てのぼらせ給ぬるなり
をくいたゞきにあるも此まちかみこむまを
給とを。志げきにきたるでも拾りまし
なん。海さきに此ゆくも拾ぼくうろ志うて
を拾りしまさでこれのことれさしおひくく
しを拾りましきんこそおさ海くめでた
きを。志げ海されてを拾りしまにぐ。サは
さにさらせ給ひでかくしをさくの世給きん
こそ又こそ海ゆしさ人おわてぐち拾くな
ど拾りふことをあるを。こ御さうなることばうへ

拾ぼらとのちかゝ海さいといたうを拾ひ給ハ
でりのせさせ給右ゑ屋そとのもうへも給ひ
させ給へる。治アにうへちまでハ海さまうりの
し給。こ此でんふぞ拾りしまにぼいかりく此
といはんそさちくめでさくてまだ此ゆく。だ
うぐうこ三文此とし此ほどまわハりのをうつく
志うの給ひせおさましく拾とちしくぞれ
そしきるこのまうこやもいとめでさく拾そ
し海せバどのくうへつ世いぐ此さて海つら
暫給へるうへもかさと此さちのうせ給ひ給
りてあそびしそて海つらせ給ぼめのふそ三人

水乃気只白雲とこゝゆ
[illegible]
[illegible]
[illegible]
水上の空にみゆるは只白雲乃間にゆらめく布川の滝
立ゆり出る間の柱のいくとしもあるとも布川の滝
[illegible]

皇后宮權大夫經信

三位中將師通

權中納言雅實

中納言公實

[illegible]

磨守為忠

[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

うぐうとの北ゆきうに八海なるぞせさせ給
まつ宮多ゆきやもとのくうへもまてらせ給て
五日わわくうへらせ給ぬ中ぐうれはうぶや
ちくくからせ給へだやうくはいのわちぞ
いうぐうせさせ給三月晦日内ようこあ
たせ給させ給まいりたたいこえもいか
ぬまとたゆるぞまいのことなりるにど
ゆきいとめでたくおりしまに世にしそ集
るぞ人くゆめしてえらせ給ことにゆし
ことをうしなりしいゆよりれことをもち
らけぐとあるこきんのぶよおりひいでら

まきるひくしにうつりておほ井のり幸
うこありせなるぞいせおりしきはとれまる
ひ宮月十よ日ひあこやれはたうゆぎ部
ゑにやうてたくせ給べしうけりしきはあ
まさゆゆきうちまへなうぞはこばまき給
人くれはうろのうちなわ中ぐう五月十
八日いゆきやまとうに女ゑをうこしてま
つらせ給へわらちおしきことをされも
ゑまきおぼしなげくとのくうへとわりれ
りしづきしてゆつらせ給うぞもなくこやう
いらせ給ぬはおほえ月日にそへてこげの志

めでたくてまいらせ給つりまする人物語との
のうくておりまし〻まれ強まそうくおりし
面もとをえらくしゐへいでさせ給を其日芸
神もしゐゆうせ給てやめでたくみそ湯ら
せ給まんとゐれうちにもあまりまるを同
ふにもしげのを追めでもひゃをかぶの日陰ら
せ給れ代の人く皆をふ斗さうそくお乳。
今ゆ心屋り姫かくよに又ゑかさ乃山のうゑ
たらひなくめでたうもひ給て車引とゞめ
つくらしとうらみる人の
物語もいとゞ学へぞまさるべき其日乃山
の私の猿ハなどゝ姫るめりしさ人の物りひまる